

北病院

耳より情報



## 肺炎球菌ワクチン接種を



北病院外来  
糖尿病看護認定看護師

前田 るみ

「熱中症が心配で外に出られず運動不足」「ツルっと口当たりの良い麺ばかり」「値段が高くて野菜不足」「暑くてついついアイスを食べた」など、今年は血糖コントロールに苦勞する暑さでした。

今回は季節の変わり目や、暑さで体力が弱ってしまった今こそ必要な感染症対策、65歳以上の方対象の肺炎球菌ワクチンについてお伝えします。

日常でかかる肺炎の原因菌で最も多いのは肺炎球菌です。肺炎は日本人の死因の第3位で、しかも亡くなる方の約95%が65歳以上です。糖尿病があると高血糖による細菌やウイルスに対する抵抗力の低下で感染しやすくなります。またインスリンの効きが悪くなって血糖が高めになり重症化しやすいのです。

名古屋市在住の場合は来年3月まで年齢に区切りなく65歳以上の方は接種できます。今年もあと4か月、必要なワクチンを受け無用な感染から体を守りましょう。

